

授業科目 装具実習II（上肢装具実習）

【 担当教員名 】 福 田 弘 和、坂 井 一 浩		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60
【 概要・一般目標：GIO 】 装具Ⅳ（上肢装具）で習得した知識を基に、製作された装具を、対象者へ正しく適合するのに必要な技術を習得する。					
【 学習目標・行動目標：SBO 】 1. 上肢装具の採寸・採型など、装具適合部位の形状獲得作業が的確に行える。 2. 対象となる疾患に応じた上肢装具の設計、デザインを的確に行える。 3. 様々な規制品の上肢装具および自助具を、的確に装着することができる。 4. チェックアウトプロトコルに従って、装具の適合判定を的確に行える。 5. 上肢装具不適合に対処できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1－4	短対立装具実習：採寸・採型			1	教員デモと学生による実習
5－8	：陽性モデル修正と対立装具制作			2	教員デモと学生による実習
9－12	：適合チェックアウトと問題解決			4, 5	教員デモと学生による実習
13－16	手関節装具実習：採寸・採型			1	教員デモと学生による実習
17－20	：陽性モデル修正と手関節装具制作			2	教員デモと学生による実習
21－24	：適合チェックアウトと問題解決			4, 5	教員デモと学生による実習
25－27	既製品上肢装具および自助具適合実習：採寸			1	教員デモと学生による実習
28－30	：適合チェックアウトと問題解決			3, 4, 5	教員デモと学生による実習
【 使用図書 】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		なし			
参考書		『装具Ⅳ（上肢装具）に準ずる			
その他の資料		単元ごとに必要な資料を配布する			
【 評価方法 】 実習内容が製作品に反映されているかについて評価する。			【 履修上の留意点 】		